

I 調査結果の概要

概 況

栃木県の工業（従業者4人以上の事業所）の主な内容は次のとおりです。

- 事業所数は136事業所減少し、3,903事業所でした。増減率は対前年比▲3.4%でした。
- 従業者数は8,313人減少し、195,131人でした。増減率は対前年比▲4.1%でした。
- 製造品出荷額等は7,312億円減少し、8兆2,353億円でした。増減率は対前年比▲8.2%でした。
- 付加価値額は2,757億円減少し、2兆6,681億円でした。増減率は対前年比▲9.4%でした。
- 有形固定資産投資総額は1,007億円減少し、2,702億円でした。増減率は対前年比▲27.2%でした。
- 都道府県別製造品出荷額等の全国順位は第12位でした。

表1 工業の主要指標

項 目	調査年	項目値	増減	増減率(%)	全国における増減率(%)
事業所数	<u>2021年</u>	3,903	▲ 136	▲ 3.4	▲ 2.8
	2020年	4,039			
従業者数 (人)	<u>2021年</u>	195,131	▲ 8,313	▲ 4.1	▲ 3.3
	2020年	203,444			
製造品出荷額等 (億円)	<u>2020年</u>	82,353	▲ 7,312	▲ 8.2	▲ 6.4
	2019年	89,664			
付加価値額 (億円)	<u>2020年</u>	26,681	▲ 2,757	▲ 9.4	▲ 3.4
	2019年	29,438			
有形固定資産 投資総額 (億円)	<u>2020年</u>	2,702	▲ 1,007	▲ 27.2	▲ 11.5
	2019年	3,709			

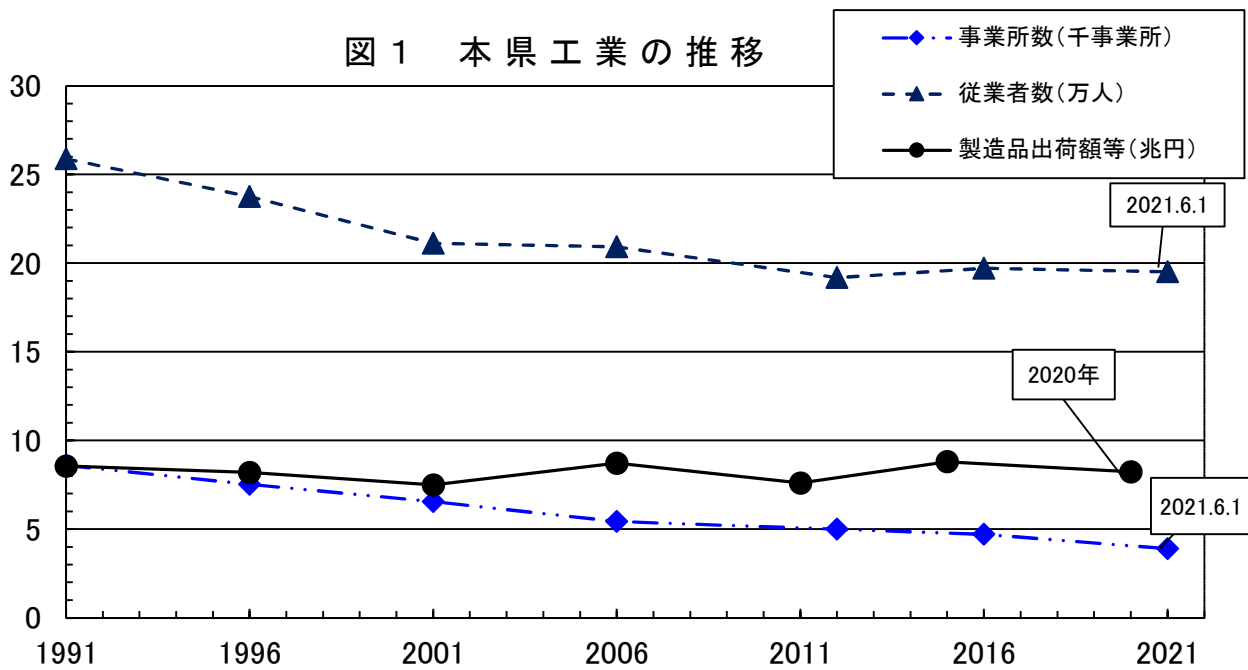
注1 事業所数及び従業者数はそれぞれの調査年の6月1日現在の数値です。

2 製造品出荷額等、付加価値額及び有形固定資産投資総額については、それぞれの調査年における1年間の数値です。

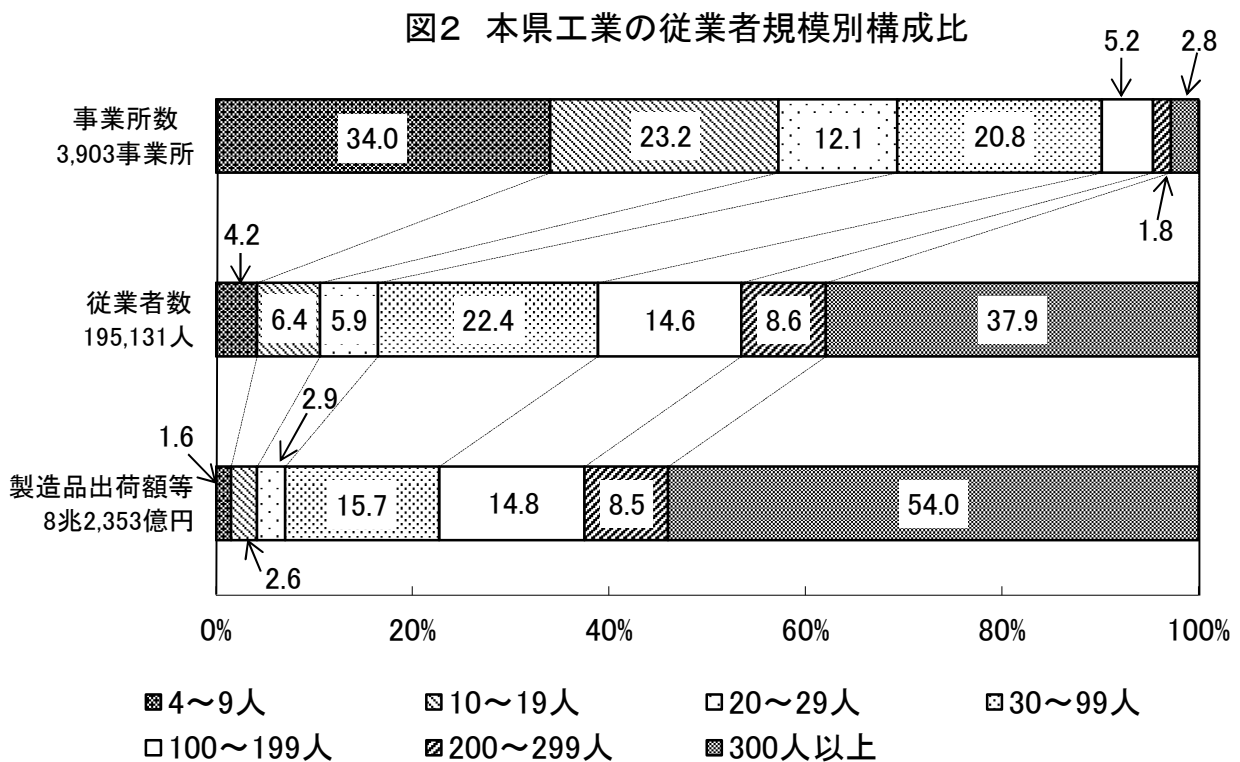
3 付加価値額について、従業者4～29人の事業所は粗付加価値額です。

4 有形固定資産投資総額は従業者30人以上の事業所の数値です。

5 2021年活動調査（下線のある調査年の数値）では個人経営の事業所は集計対象外であり、前年と単純に比較できません。そのため、前年比は参考値です。



注1 事業所数及び従業者数について、1991年～2006年は調査年の12月31日現在、2012年は調査年の2月1日現在、2016年、2021年は6月1日現在の数値です。
 2 製造品出荷額等は調査年1年間の数値です。



1 事業所数

事業所数は136事業所減少し、3,903事業所でした。増減率は対前年比▲3.4%でした。

表2 事業所数の推移

調査年	事業所数	指数	増減数	増減率(%)
2016年	4,713	100.0	359	8.2
2017年	4,218	89.5	▲ 495	▲ 10.5
2018年	4,210	89.3	▲ 8	▲ 0.2
2019年	4,149	88.0	▲ 61	▲ 1.4
2020年	4,039	85.7	▲ 110	▲ 2.7
2021年	3,903	82.8	▲ 136	▲ 3.4

指数：2016年=100

注1 2016年、2021年の数値は活動調査の数値、その他の調査年は工業統計調査の数値です。

2 事業所数は調査年の6月1日現在の数値です。

3 2021年は個人経営を含まない集計結果であることから、前年と単純に比較できません。そのため、前年比は参考値です。

(1) 産業別

産業別に事業所数をみると、5産業で増加し、18産業で減少しました。大きく増加したのは、輸送機械（増減数14事業所、増減率5.2%）、はん用機械（増減数11事業所、増減率10.1%）でした。大きく減少したのは、食料品（増減数▲23事業所、増減率▲5.8%）、プラスチック（増減数▲22事業所、増減率▲4.9%）でした。

産業別構成比をみると、金属が13.9%で最も構成比が高く、次いでプラスチック(10.9%)、食料品(9.5%)、生産機械(9.5%)、輸送機械(7.2%)となっており、上位5産業で全体の5割以上を占めました。

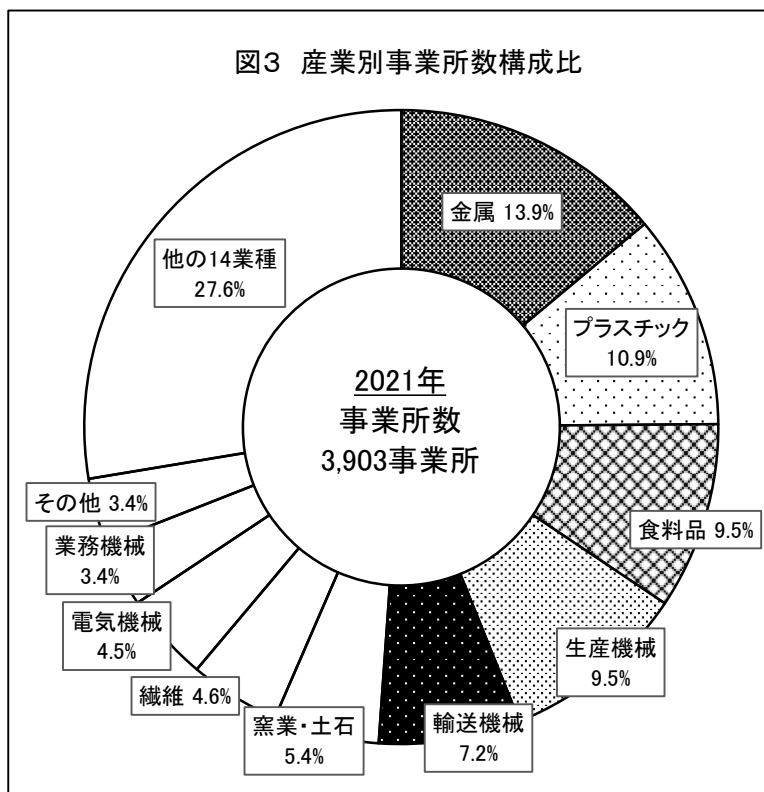


表3 産業別事業所数

産業中分類	2021年		2020年		増減数	増減率(%)
		構成比(%)		構成比(%)		
県計	3,903	100.0	4,039	100.0	▲ 136	▲ 3.4
09 食料品	372	9.5	395	9.8	▲ 23	▲ 5.8
10 飲料・たばこ	60	1.5	64	1.6	▲ 4	▲ 6.3
11 繊維	181	4.6	194	4.8	▲ 13	▲ 6.7
12 木材	128	3.3	130	3.2	▲ 2	▲ 1.5
13 家具	100	2.6	96	2.4	4	4.2
14 パルプ・紙	96	2.5	111	2.7	▲ 15	▲ 13.5
15 印刷	126	3.2	132	3.3	▲ 6	▲ 4.5
16 化学	85	2.2	90	2.2	▲ 5	▲ 5.6
17 石油・石炭	21	0.5	26	0.6	▲ 5	▲ 19.2
18 プラスチック	426	10.9	448	11.1	▲ 22	▲ 4.9
19 ゴム	62	1.6	65	1.6	▲ 3	▲ 4.6
20 なめし革	5	0.1	10	0.2	▲ 5	▲ 50.0
21 窯業・土石	210	5.4	227	5.6	▲ 17	▲ 7.5
22 鉄鋼	78	2.0	71	1.8	7	9.9
23 非鉄	69	1.8	76	1.9	▲ 7	▲ 9.2
24 金属	544	13.9	564	14.0	▲ 20	▲ 3.5
25 はん用機械	120	3.1	109	2.7	11	10.1
26 生産機械	372	9.5	380	9.4	▲ 8	▲ 2.1
27 業務機械	132	3.4	143	3.5	▲ 11	▲ 7.7
28 電子部品	91	2.3	91	2.3	0	0.0
29 電気機械	175	4.5	180	4.5	▲ 5	▲ 2.8
30 情報機械	37	0.9	42	1.0	▲ 5	▲ 11.9
31 輸送機械	282	7.2	268	6.6	14	5.2
32 その他	131	3.4	127	3.1	4	3.1

(2) 従業者規模別

従業者規模別に事業所数をみると、大きく増加したのは4～9人規模（増減数54事業所、増減率4.2%）で、大きく減少したのは20～29人規模（増減数▲104事業所、増減率▲18.0%）、10～19人規模（増減数▲103事業所、増減率▲10.2%）でした。

表4 規模別事業所数

規模(人)	2021年		2020年		増減数	増減率(%)
		構成比(%)		構成比(%)		
県計	3,903	100.0	4,039	100.0	▲ 136	▲ 3.4
4～9	1,328	34.0	1,274	31.5	54	4.2
10～19	904	23.2	1,007	24.9	▲ 103	▲ 10.2
20～29	474	12.1	578	14.3	▲ 104	▲ 18.0
30～99	813	20.8	769	19.0	44	5.7
100～199	203	5.2	214	5.3	▲ 11	▲ 5.1
200～299	71	1.8	86	2.1	▲ 15	▲ 17.4
300以上	110	2.8	111	2.7	▲ 1	▲ 0.9

(3) 市町別

市町別に事業所数をみると、6市町で増加し、17市町で減少しました。大きく増加したのは小山市（増減数11事業所、増減率4.2%）、宇都宮市（増減数10事業所、増減率2.0%）で、大きく減少したのは那須塩原市（増減数▲28事業所、増減率▲12.2%）、大田原市（増減数▲17事業所、増減率▲10.8%）、日光市（増減数▲17事業所、増減率▲9.4%）でした。

表5 市町別事業所数

市町名	2021年		2020年		増減数	増減率(%)
		構成比(%)		構成比(%)		
県計	3,903	100.0	4,039	100.0	▲ 136	▲ 3.4
市計	3,434	88.0	3,541	87.7	▲ 107	▲ 3.0
宇都宮市	511	13.1	501	12.4	10	2.0
足利市	479	12.3	488	12.1	▲ 9	▲ 1.8
栃木市	378	9.7	391	9.7	▲ 13	▲ 3.3
佐野市	389	10.0	402	10.0	▲ 13	▲ 3.2
鹿沼市	387	9.9	387	9.6	0	0.0
日光市	164	4.2	181	4.5	▲ 17	▲ 9.4
小山市	276	7.1	265	6.6	11	4.2
真岡市	161	4.1	165	4.1	▲ 4	▲ 2.4
大田原市	141	3.6	158	3.9	▲ 17	▲ 10.8
矢板市	54	1.4	62	1.5	▲ 8	▲ 12.9
那須塩原市	201	5.1	229	5.7	▲ 28	▲ 12.2
さくら市	100	2.6	100	2.5	0	0.0
那須烏山市	97	2.5	109	2.7	▲ 12	▲ 11.0
下野市	96	2.5	103	2.6	▲ 7	▲ 6.8
町計	469	12.0	498	12.3	▲ 29	▲ 5.8
上三川町	56	1.4	57	1.4	▲ 1	▲ 1.8
益子町	38	1.0	50	1.2	▲ 12	▲ 24.0
茂木町	22	0.6	26	0.6	▲ 4	▲ 15.4
市貝町	27	0.7	33	0.8	▲ 6	▲ 18.2
芳賀町	40	1.0	39	1.0	1	2.6
壬生町	87	2.2	90	2.2	▲ 3	▲ 3.3
野木町	57	1.5	56	1.4	1	1.8
塩谷町	33	0.8	30	0.7	3	10.0
高根沢町	25	0.6	23	0.6	2	8.7
那須町	44	1.1	51	1.3	▲ 7	▲ 13.7
那珂川町	40	1.0	43	1.1	▲ 3	▲ 7.0

2 従業者数

従業者数は8,313人減少し、195,131人でした。増減率は対前年比▲4.1%でした。

表6 従業者数の推移

調査年	従業者数(人)	指数	増減数(人)	増減率(%)
2016年	197,229	100.0	7,038	3.7
2017年	201,552	102.2	4,323	2.2
2018年	206,152	104.5	4,600	2.3
2019年	206,973	104.9	821	0.4
2020年	203,444	103.2	▲ 3,529	▲ 1.7
2021年	195,131	98.9	▲ 8,313	▲ 4.1

指数：2016年＝100

注1 2016年、2021年の数値は活動調査の数値、その他の調査年は工業統計調査の数値です。

2 従業者数は調査年の6月1日現在の数値です。

3 2021年は個人経営を含まない集計結果であることから、前年と単純に比較できません。そのため、前年比は参考値です。

(1) 産業別

産業別に従業者数をみると、5産業で増加し、19産業で減少しました。大きく増加したのは、電気機械（増減数924人、増減率6.3%）、電子部品（増減数610人、増減率9.8%）でした。大きく減少したのは、プラスチック（増減数▲1,903人、増減率▲9.7%）、食料品（増減数▲1,305人、増減率▲5.5%）でした。

産業別構成比をみると、輸送機械が15.9%で最も構成比が高く、次いで食料品（11.5%）、プラスチック（9.1%）、生産機械（8.3%）、電気機械（7.9%）となっており、上位5産業で全体の5割以上を占めました。

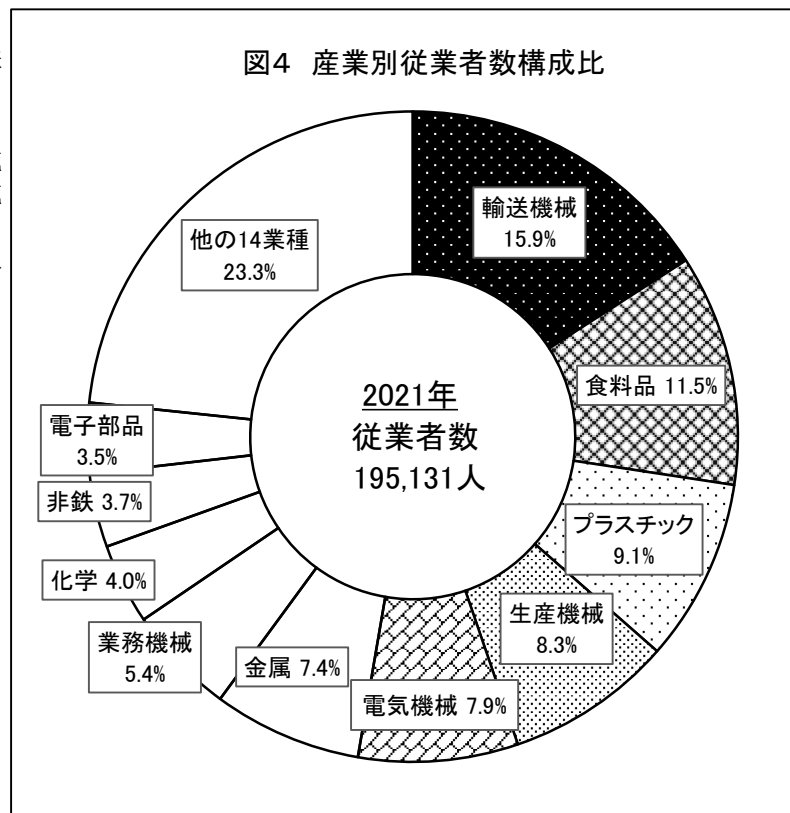


表7 産業別従業者数

産業中分類	2021年		2020年		増減数(人)	増減率(%)
	(人)	構成比(%)	(人)	構成比(%)		
県計	195,131	100.0	203,444	100.0	▲ 8,313	▲ 4.1
09 食料品	22,437	11.5	23,742	11.7	▲ 1,305	▲ 5.5
10 飲料・たばこ	2,137	1.1	2,169	1.1	▲ 32	▲ 1.5
11 繊維	2,979	1.5	3,381	1.7	▲ 402	▲ 11.9
12 木材	2,787	1.4	3,023	1.5	▲ 236	▲ 7.8
13 家具	2,135	1.1	1,943	1.0	192	9.9
14 パルプ・紙	5,353	2.7	6,206	3.1	▲ 853	▲ 13.7
15 印刷	2,339	1.2	3,325	1.6	▲ 986	▲ 29.7
16 化学	7,832	4.0	7,495	3.7	337	4.5
17 石油・石炭	330	0.2	480	0.2	▲ 150	▲ 31.3
18 プラスチック	17,752	9.1	19,655	9.7	▲ 1,903	▲ 9.7
19 ゴム	4,708	2.4	4,792	2.4	▲ 84	▲ 1.8
20 なめし革	138	0.1	180	0.1	▲ 42	▲ 23.3
21 窯業・土石	5,136	2.6	5,593	2.7	▲ 457	▲ 8.2
22 鉄鋼	3,869	2.0	3,771	1.9	98	2.6
23 非鉄	7,148	3.7	7,157	3.5	▲ 9	▲ 0.1
24 金属	14,382	7.4	15,193	7.5	▲ 811	▲ 5.3
25 はん用機械	6,823	3.5	6,907	3.4	▲ 84	▲ 1.2
26 生産機械	16,188	8.3	17,019	8.4	▲ 831	▲ 4.9
27 業務機械	10,575	5.4	11,200	5.5	▲ 625	▲ 5.6
28 電子部品	6,845	3.5	6,235	3.1	610	9.8
29 電気機械	15,501	7.9	14,577	7.2	924	6.3
30 情報機械	3,329	1.7	3,705	1.8	▲ 376	▲ 10.1
31 輸送機械	30,976	15.9	32,127	15.8	▲ 1,151	▲ 3.6
32 その他	3,432	1.8	3,569	1.8	▲ 137	▲ 3.8

(2) 従業者規模別

従業者規模別に従業者数をみると、大きく増加したのは30～99人規模（増減数1,679人、増減率4.0%）で、大きく減少したのは200～299人規模（増減数▲3,534人、増減率▲17.3%）でした。

表8 規模別従業者数

規模(人)	2021年		2020年		増減数(人)	増減率(%)
	(人)	構成比(%)	(人)	構成比(%)		
県計	195,131	100.0	203,444	100.0	▲ 8,313	▲ 4.1
4～9	8,118	4.2	8,046	4.0	72	0.9
10～19	12,500	6.4	13,788	6.8	▲ 1,288	▲ 9.3
20～29	11,526	5.9	14,410	7.1	▲ 2,884	▲ 20.0
30～99	43,675	22.4	41,996	20.6	1,679	4.0
100～199	28,479	14.6	29,381	14.4	▲ 902	▲ 3.1
200～299	16,862	8.6	20,396	10.0	▲ 3,534	▲ 17.3
300以上	73,971	37.9	75,427	37.1	▲ 1,456	▲ 1.9

(3) 市町別

市町別に従業者数をみると、6市町で増加し、19市町で減少しました。大きく増加したのは上三川町（増減数418人、増減率5.6%）、さくら市（増減数179人、増減率3.6%）で、大きく減少したのは那須塩原市（増減数▲1,880人、増減率▲17.6%）、足利市（増減数▲1,149人、増減率▲7.3%）でした。

表9 市町別従業者数

市町名	2021年		2020年		増減数(人)	増減率(%)
	(人)	構成比(%)	(人)	構成比(%)		
県計	195,131	100.0	203,444	100.0	▲ 8,313	▲ 4.1
市計	166,775	85.5	173,984	85.5	▲ 7,209	▲ 4.1
宇都宮市	31,737	16.3	32,623	16.0	▲ 886	▲ 2.7
足利市	14,599	7.5	15,748	7.7	▲ 1,149	▲ 7.3
栃木市	18,910	9.7	19,855	9.8	▲ 945	▲ 4.8
佐野市	13,865	7.1	14,522	7.1	▲ 657	▲ 4.5
鹿沼市	14,070	7.2	14,173	7.0	▲ 103	▲ 0.7
日光市	6,909	3.5	7,065	3.5	▲ 156	▲ 2.2
小山市	17,953	9.2	18,469	9.1	▲ 516	▲ 2.8
真岡市	12,476	6.4	13,090	6.4	▲ 614	▲ 4.7
大田原市	12,462	6.4	12,683	6.2	▲ 221	▲ 1.7
矢板市	1,986	1.0	2,249	1.1	▲ 263	▲ 11.7
那須塩原市	8,821	4.5	10,701	5.3	▲ 1,880	▲ 17.6
さくら市	5,213	2.7	5,034	2.5	179	3.6
那須烏山市	2,961	1.5	3,055	1.5	▲ 94	▲ 3.1
下野市	4,813	2.5	4,717	2.3	96	2.0
町計	28,356	14.5	29,460	14.5	▲ 1,104	▲ 3.7
上三川町	7,818	4.0	7,400	3.6	418	5.6
益子町	560	0.3	829	0.4	▲ 269	▲ 32.4
茂木町	430	0.2	472	0.2	▲ 42	▲ 8.9
市貝町	2,081	1.1	2,889	1.4	▲ 808	▲ 28.0
芳賀町	4,407	2.3	4,584	2.3	▲ 177	▲ 3.9
壬生町	3,552	1.8	3,781	1.9	▲ 229	▲ 6.1
野木町	3,943	2.0	3,805	1.9	138	3.6
塩谷町	1,029	0.5	1,170	0.6	▲ 141	▲ 12.1
高根沢町	1,502	0.8	1,397	0.7	105	7.5
那須町	1,494	0.8	1,443	0.7	51	3.5
那珂川町	1,540	0.8	1,690	0.8	▲ 150	▲ 8.9

3 製造品出荷額等

製造品出荷額等は7,312億円減少し、8兆2,353億円でした。増減率は対前年比▲8.2%でした。
都道府県別製造品出荷額等の全国順位は第12位でした。

表10 製造品出荷額等の推移

調査年	製造品出荷額等 (億円)	指数	増減額(億円)	増減率(%)
2015年	88,097	100.0	5,159	6.2
2016年	89,468	101.6	1,371	1.6
2017年	92,333	104.8	2,865	3.2
2018年	92,111	104.6	▲ 222	▲ 0.2
2019年	89,664	101.8	▲ 2,447	▲ 2.7
2020年	82,353	93.5	▲ 7,312	▲ 8.2

指数：2015年＝100

注1 2015年、2020年の数値は活動調査の数値、その他の調査年の数値は工業統計調査の数値です。

2 製造品出荷額等は、それぞれの調査年における1年間の数値です。

3 2020年は個人経営を含まない集計結果であることから、前年と単純に比較できません。そのため、前年比は参考値です。

(1) 産業別

産業別に製造品出荷額等をみると、8産業で増加し、16産業で減少しました。大きく増加したのは、食料品(増減額315億円、増減率4.8%)、電子部品(増減額274億円、増減率12.7%)でした。大きく減少したのは、輸送機械(増減額▲2,864億円、増減率▲21.9%)、飲料・たばこ(増減額▲1,455億円、増減率▲15.6%)でした。

産業別構成比をみると、輸送機械が12.4%で最も構成比が高く、次いで電気機械(11.3%)、飲料・たばこ(9.6%)、化学(8.7%)、食料品(8.4%)となっており、上位5産業で全体の5割以上を占めました。

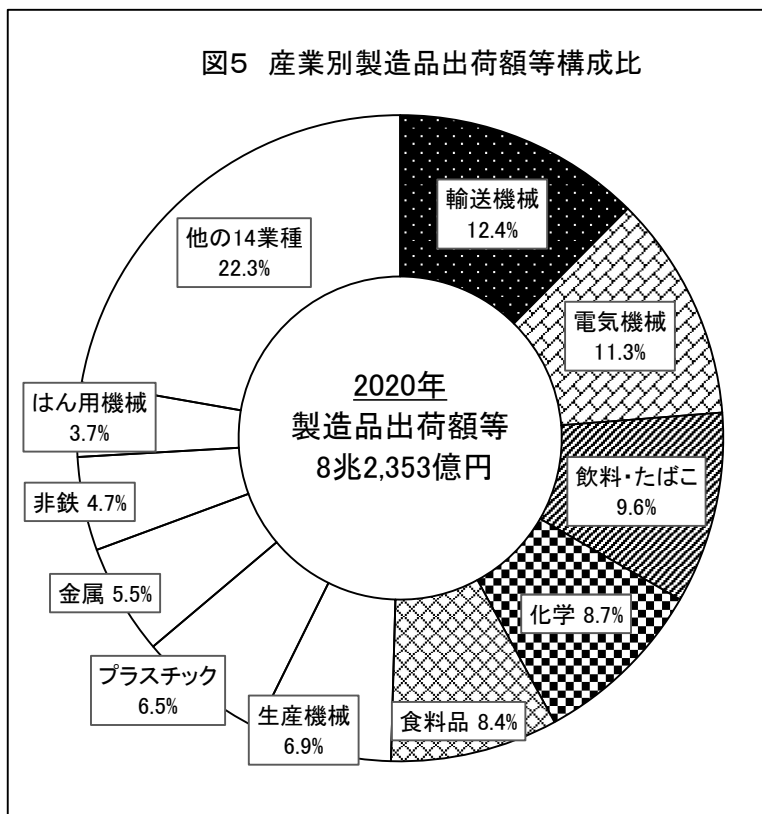
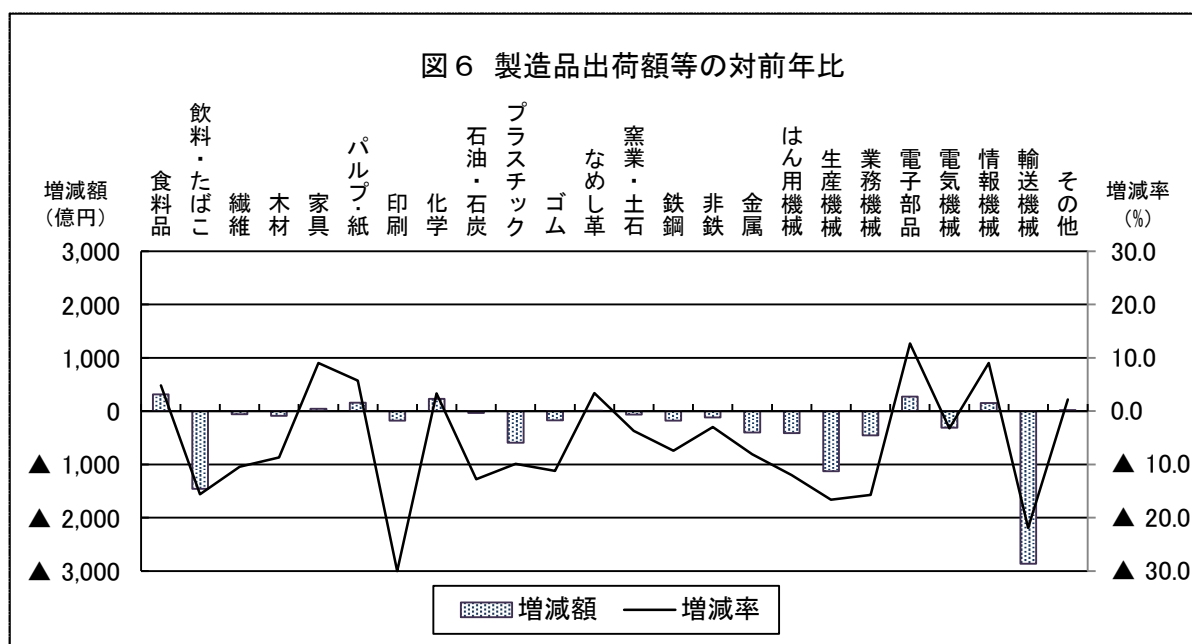


表 1 1 産業別製造品出荷額等

産業中分類	2020年		2019年		増減額(万円)	増減率(%)
	(万円)	構成比(%)	(万円)	構成比(%)		
県 計	823,525,192	100.0	896,642,151	100.0	▲ 73,116,959	▲ 8.2
09 食 料 品	68,991,246	8.4	65,837,713	7.3	3,153,533	4.8
10 飲料・たばこ	78,967,636	9.6	93,519,359	10.4	▲ 14,551,723	▲ 15.6
11 織 維	5,095,965	0.6	5,689,882	0.6	▲ 593,917	▲ 10.4
12 木 材	9,133,097	1.1	10,008,050	1.1	▲ 874,953	▲ 8.7
13 家 具	5,632,902	0.7	5,167,220	0.6	465,682	9.0
14 パルプ・紙	29,214,483	3.5	27,631,622	3.1	1,582,861	5.7
15 印 刷	4,200,894	0.5	6,001,095	0.7	▲ 1,800,201	▲ 30.0
16 化 学	72,051,949	8.7	69,772,061	7.8	2,279,888	3.3
17 石油・石炭	2,155,839	0.3	2,472,040	0.3	▲ 316,201	▲ 12.8
18 プラスチック	53,788,784	6.5	59,708,951	6.7	▲ 5,920,167	▲ 9.9
19 ゴ ム	13,660,046	1.7	15,377,849	1.7	▲ 1,717,803	▲ 11.2
20 なめし革	229,261	0.0	221,653	0.0	7,608	3.4
21 窯業・土石	16,196,003	2.0	16,817,584	1.9	▲ 621,581	▲ 3.7
22 鉄 鋼	22,621,611	2.7	24,431,023	2.7	▲ 1,809,412	▲ 7.4
23 非 鉄	38,518,794	4.7	39,723,696	4.4	▲ 1,204,902	▲ 3.0
24 金 属	45,616,181	5.5	49,624,205	5.5	▲ 4,008,024	▲ 8.1
25 はん用機械	30,340,885	3.7	34,459,595	3.8	▲ 4,118,710	▲ 12.0
26 生産機械	56,568,512	6.9	67,809,214	7.6	▲ 11,240,702	▲ 16.6
27 業務機械	24,311,039	3.0	28,833,197	3.2	▲ 4,522,158	▲ 15.7
28 電子部品	24,254,387	2.9	21,514,313	2.4	2,740,074	12.7
29 電気機械	93,010,125	11.3	96,125,092	10.7	▲ 3,114,967	▲ 3.2
30 情報機械	18,548,420	2.3	17,015,541	1.9	1,532,879	9.0
31 輸送機械	102,429,192	12.4	131,068,692	14.6	▲ 28,639,500	▲ 21.9
32 そ の 他	7,987,941	1.0	7,812,504	0.9	175,437	2.2



(2) 従業者規模別

従業者規模別に製造品出荷額等をみると、大きく増加したのは4～9人規模（増減額191億円、増減率17.5%）で、大きく減少したのは300人以上規模（増減額▲5,399億円、増減率▲10.8%）でした。

表12 規模別製造品出荷額等

規模(人)	2020年		2019年		増減額(万円)	増減率(%)
	(万円)	構成比(%)	(万円)	構成比(%)		
県計	823,525,192	100.0	896,642,151	100.0	▲ 73,116,959	▲ 8.2
4～9	12,812,339	1.6	10,905,431	1.2	1,906,908	17.5
10～19	21,746,739	2.6	24,002,180	2.7	▲ 2,255,441	▲ 9.4
20～29	23,670,320	2.9	28,563,124	3.2	▲ 4,892,804	▲ 17.1
30～99	128,906,545	15.7	127,202,758	14.2	1,703,787	1.3
100～199	121,939,388	14.8	126,471,956	14.1	▲ 4,532,568	▲ 3.6
200～299	70,032,913	8.5	81,089,715	9.0	▲ 11,056,802	▲ 13.6
300以上	444,416,948	54.0	498,406,987	55.6	▲ 53,990,039	▲ 10.8

(3) 市町別

市町別に製造品出荷額等をみると、7市町で増加し、18市町で減少しました。大きく増加したのは那須烏山市（増減額271億円、増減率42.6%）、野木町（増減額259億円、増減率18.6%）で、大きく減少したのは宇都宮市（増減額▲3,483億円、増減率▲15.9%）、上三川町（増減額▲1,068億円、増減率▲32.1%）でした。

表13 市町別製造品出荷額等

市町名	2020年		2019年		増減額(万円)	増減率(%)
	(万円)	構成比(%)	(万円)	構成比(%)		
県計	823,525,192	100.0	896,642,151	100.0	▲ 73,116,959	▲ 8.2
市計	722,759,604	87.8	783,130,021	87.3	▲ 60,370,417	▲ 7.7
宇都宮市	183,994,474	22.3	218,826,495	24.4	▲ 34,832,021	▲ 15.9
足利市	33,173,831	4.0	38,763,158	4.3	▲ 5,589,327	▲ 14.4
栃木市	106,495,501	12.9	109,479,268	12.2	▲ 2,983,767	▲ 2.7
佐野市	43,276,751	5.3	40,786,741	4.5	2,490,010	6.1
鹿沼市	40,718,709	4.9	44,502,647	5.0	▲ 3,783,938	▲ 8.5
日光市	31,449,658	3.8	32,592,692	3.6	▲ 1,143,034	▲ 3.5
小山市	86,177,740	10.5	91,095,637	10.2	▲ 4,917,897	▲ 5.4
真岡市	54,619,355	6.6	58,759,829	6.6	▲ 4,140,474	▲ 7.0
大田原市	57,155,759	6.9	62,759,026	7.0	▲ 5,603,267	▲ 8.9
矢板市	4,847,529	0.6	5,249,613	0.6	▲ 402,084	▲ 7.7
那須塩原市	29,600,024	3.6	34,864,678	3.9	▲ 5,264,654	▲ 15.1
さくら市	25,236,597	3.1	22,779,171	2.5	2,457,426	10.8
那須烏山市	9,076,777	1.1	6,364,102	0.7	2,712,675	42.6
下野市	16,936,899	2.1	16,306,964	1.8	629,935	3.9
町計	100,765,588	12.2	113,512,130	12.7	▲ 12,746,542	▲ 11.2
上三川町	22,641,245	2.7	33,322,455	3.7	▲ 10,681,210	▲ 32.1
益子町	1,470,822	0.2	1,787,188	0.2	▲ 316,366	▲ 17.7
茂木町	794,118	0.1	664,312	0.1	129,806	19.5
市貝町	13,120,276	1.6	13,703,709	1.5	▲ 583,433	▲ 4.3
芳賀町	22,434,429	2.7	24,944,478	2.8	▲ 2,510,049	▲ 10.1
壬生町	8,990,368	1.1	10,493,501	1.2	▲ 1,503,133	▲ 14.3
野木町	16,529,344	2.0	13,942,400	1.6	2,586,944	18.6
塩谷町	3,177,499	0.4	3,230,850	0.4	▲ 53,351	▲ 1.7
高根沢町	2,215,921	0.3	1,779,196	0.2	436,725	24.5
那須町	4,340,711	0.5	4,351,807	0.5	▲ 11,096	▲ 0.3
那珂川町	5,050,855	0.6	5,292,234	0.6	▲ 241,379	▲ 4.6

4 付加価値額

付加価値額は2,757億円減少し、2兆6,681億円でした。増減率は対前年比▲9.4%でした。

表1-4 付加価値額の推移

調査年	付加価値額 (億円)	指数	増減額(億円)	増減率(%)
2015年	29,468	100.0	2,962	11.2
2016年	29,530	100.2	62	0.2
2017年	31,008	105.2	1,478	5.0
2018年	30,899	104.9	▲109	▲0.4
2019年	29,438	99.9	▲1,461	▲4.7
2020年	26,681	90.5	▲2,757	▲9.4

指数：2015年=100

注1 2015年、2020年の数値は活動調査の数値、その他の調査年は工業統計調査の数値です。

2 付加価値額は、それぞれの調査年における1年間の数値です。

3 付加価値額について、従業者4～29人の事業所は粗付加価値額です。

4 2015年、2020年は個人経営を含まない集計結果であることから、前年と単純に比較できません。そのため、前年比は参考値です。

(1) 産業別

産業別に付加価値額をみると、11産業で増加し、13産業で減少しました。大きく増加したのは、食料品（増減額377億円、増減率14.7%）、電子部品（増減額231億円、増減率27.0%）でした。大きく減少したのは、輸送機械（増減額▲1,204億円、増減率▲35.3%）、電気機械（増減額▲553億円、増減率▲12.5%）でした。

産業別構成比をみると、電気機械が14.5%で最も構成比が高く、次いで食料品（11.0%）、化学（8.6%）、輸送機械（8.3%）、プラスチック（7.8%）となっており、上位5産業で全体の5割以上を占めました。

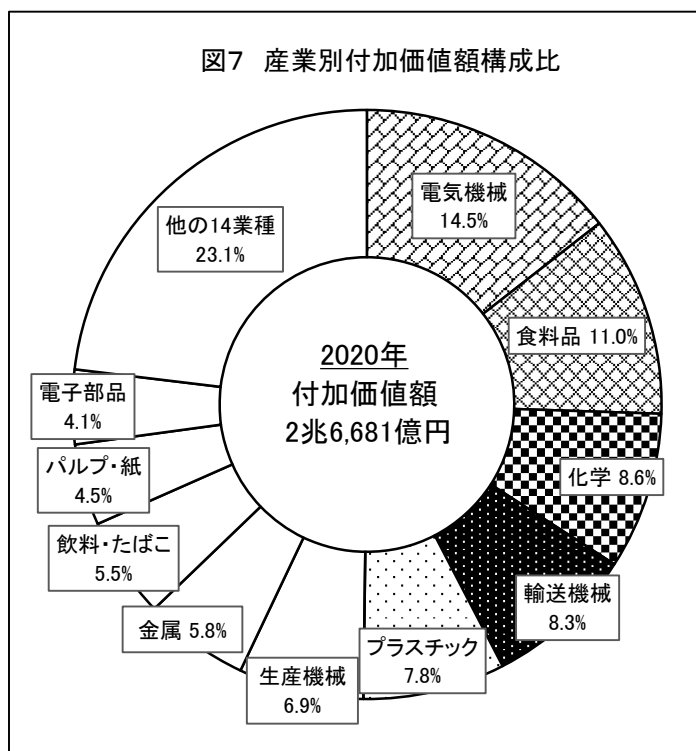
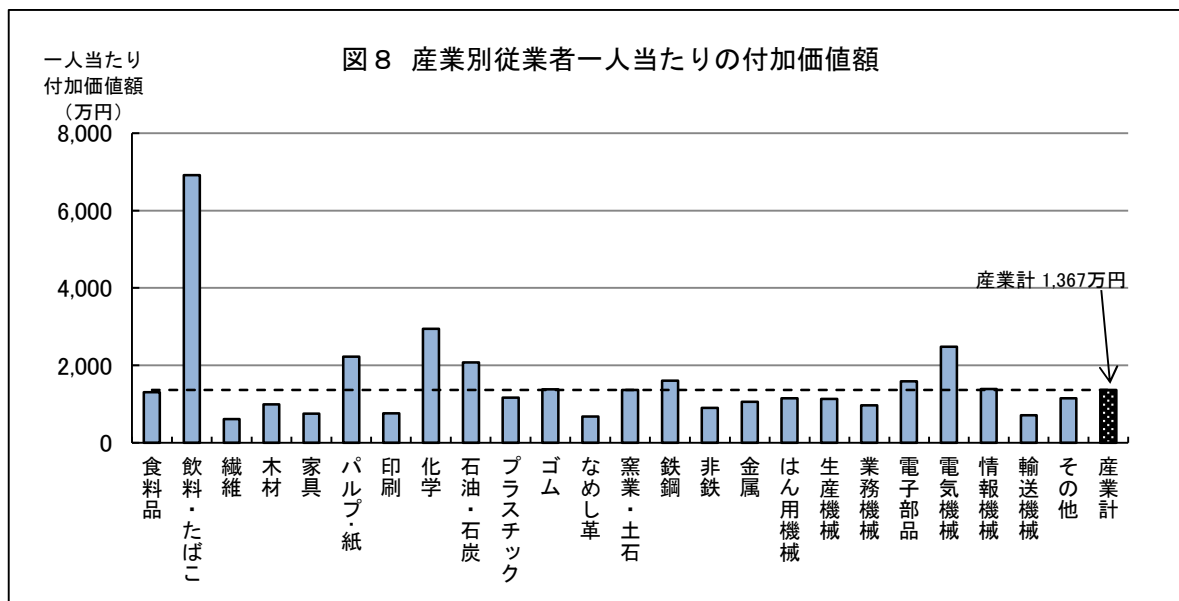


表 1 5 産業別付加価値額

産業中分類	2020年			2019年		増減額(万円)	増減率(%)
	(万円)	構成比(%)	一人当たり付加価値額(万円)	(万円)	構成比(%)		
県 計	266,813,211	100.0	1,367	294,381,050	100.0	▲ 27,567,839	▲ 9.4
09 食 料 品	29,463,106	11.0	1,313	25,696,978	8.7	3,766,128	14.7
10 飲料・たばこ	14,775,815	5.5	6,914	19,736,490	6.7	▲ 4,960,675	▲ 25.1
11 織 維	1,818,719	0.7	611	2,264,052	0.8	▲ 445,333	▲ 19.7
12 木 材	2,763,174	1.0	991	2,578,442	0.9	184,732	7.2
13 家 具	1,608,970	0.6	754	1,511,110	0.5	97,860	6.5
14 パルプ・紙	11,934,092	4.5	2,229	10,355,031	3.5	1,579,061	15.2
15 印 刷	1,772,082	0.7	758	2,186,669	0.7	▲ 414,587	▲ 19.0
16 化 学	23,027,418	8.6	2,940	23,756,544	8.1	▲ 729,126	▲ 3.1
17 石油・石炭	686,586	0.3	2,081	832,129	0.3	▲ 145,543	▲ 17.5
18 プラスチック	20,814,456	7.8	1,173	20,945,703	7.1	▲ 131,247	▲ 0.6
19 ゴ ム	6,504,718	2.4	1,382	7,715,782	2.6	▲ 1,211,064	▲ 15.7
20 なめし革	94,100	0.0	682	61,062	0.0	33,038	54.1
21 窯業・土石	7,010,523	2.6	1,365	6,931,850	2.4	78,673	1.1
22 鉄 鋼	6,225,649	2.3	1,609	6,012,928	2.0	212,721	3.5
23 非 鉄	6,467,040	2.4	905	6,093,979	2.1	373,061	6.1
24 金 属	15,342,532	5.8	1,067	16,951,893	5.8	▲ 1,609,361	▲ 9.5
25 はん用機械	7,824,781	2.9	1,147	9,580,378	3.3	▲ 1,755,597	▲ 18.3
26 生産機械	18,369,511	6.9	1,135	22,745,328	7.7	▲ 4,375,817	▲ 19.2
27 業務機械	10,225,360	3.8	967	13,611,116	4.6	▲ 3,385,756	▲ 24.9
28 電子部品	10,872,830	4.1	1,588	8,563,974	2.9	2,308,856	27.0
29 電気機械	38,555,045	14.5	2,487	44,082,481	15.0	▲ 5,527,436	▲ 12.5
30 情報機械	4,627,919	1.7	1,390	4,405,129	1.5	222,790	5.1
31 輸送機械	22,047,043	8.3	712	34,082,185	11.6	▲ 12,035,142	▲ 35.3
32 そ の 他	3,981,742	1.5	1,160	3,679,817	1.3	301,925	8.2



(2) 市町別

市町別に付加価値額をみると、8市町で増加し、17市町で減少しました。大きく増加したのは佐野市（増減額250億円、増減率15.4%）、さくら市（増減額202億円、増減率30.8%）で、大きく減少したのは宇都宮市（増減額▲1,410億円、増減率▲22.9%）でした。

表16 市町別付加価値額

市町名	2020年		2019年		増減額(万円)	増減率(%)
	(万円)	構成比(%)	(万円)	構成比(%)		
県計	266,813,211	100.0	294,381,050	100.0	▲ 27,567,839	▲ 9.4
市計	233,368,522	87.5	258,174,004	87.7	▲ 24,805,482	▲ 9.6
宇都宮市	47,346,815	17.7	61,448,350	20.9	▲ 14,101,535	▲ 22.9
足利市	11,450,850	4.3	13,596,404	4.6	▲ 2,145,554	▲ 15.8
栃木市	44,171,324	16.6	48,575,382	16.5	▲ 4,404,058	▲ 9.1
佐野市	18,705,054	7.0	16,207,275	5.5	2,497,779	15.4
鹿沼市	16,529,437	6.2	18,566,700	6.3	▲ 2,037,263	▲ 11.0
日光市	8,014,672	3.0	7,592,761	2.6	421,911	5.6
小山市	24,183,168	9.1	26,225,502	8.9	▲ 2,042,334	▲ 7.8
真岡市	12,764,119	4.8	12,773,864	4.3	▲ 9,745	▲ 0.1
大田原市	18,899,185	7.1	21,675,260	7.4	▲ 2,776,075	▲ 12.8
矢板市	1,821,048	0.7	1,882,920	0.6	▲ 61,872	▲ 3.3
那須塩原市	11,927,181	4.5	14,182,690	4.8	▲ 2,255,509	▲ 15.9
さくら市	8,567,357	3.2	6,549,186	2.2	2,018,171	30.8
那須烏山市	2,998,501	1.1	2,735,550	0.9	262,951	9.6
下野市	5,989,811	2.2	6,162,160	2.1	▲ 172,349	▲ 2.8
町計	33,444,689	12.5	36,207,046	12.3	▲ 2,762,357	▲ 7.6
上三川町	4,339,446	1.6	5,547,524	1.9	▲ 1,208,078	▲ 21.8
益子町	942,490	0.4	1,136,133	0.4	▲ 193,643	▲ 17.0
茂木町	205,981	0.1	223,436	0.1	▲ 17,455	▲ 7.8
市貝町	5,677,296	2.1	5,964,769	2.0	▲ 287,473	▲ 4.8
芳賀町	7,511,326	2.8	8,460,004	2.9	▲ 948,678	▲ 11.2
壬生町	965,719	0.4	1,913,334	0.6	▲ 947,615	▲ 49.5
野木町	7,190,637	2.7	6,331,166	2.2	859,471	13.6
塩谷町	1,328,174	0.5	1,151,648	0.4	176,526	15.3
高根沢町	931,620	0.3	929,777	0.3	1,843	0.2
那須町	1,666,819	0.6	1,929,632	0.7	▲ 262,813	▲ 13.6
那珂川町	2,685,181	1.0	2,619,623	0.9	65,558	2.5

5 有形固定資産投資総額（従業者30人以上の事業所）

有形固定資産投資総額は1,007億円減少し、2,702億円でした。増減率は対前年比▲27.2%でした。

表17 有形固定資産投資総額の推移

調査年	有形固定資産投資総額(億円)	指数	増減額(億円)	増減率(%)
2015年	2,448	100.0	60	2.5
2016年	3,666	149.8	1,218	49.8
2017年	3,204	130.9	▲462	▲12.6
2018年	2,916	119.1	▲288	▲9.0
2019年	3,709	151.5	793	27.2
2020年	2,702	110.4	▲1,007	▲27.2

指数：2015年=100

注1 2015年、2020年の数値は活動調査の数値、その他の調査年は工業統計調査の数値です。

2 有形固定資産投資総額は、それぞれの調査年における1年間の数値です。

3 2015年、2020年は個人経営を含まない集計結果であることから、前年と単純に比較できません。そのため、前年比は参考値です。

(1) 産業別

産業別に有形固定資産投資総額をみると、3産業で増加し、18産業で減少しました。大きく増加したのは、輸送機械（増減額93億円、増減率13.2%）、パルプ・紙（増減額37億円、増減率35.0%）でした。大きく減少したのは、化学（増減額▲342億円、増減率▲62.5%）、非鉄（増減額▲198億円、増減率▲59.4%）でした。

産業別に構成比をみると、輸送機械が29.5%と最も大きく、次いで化学(7.6%)、プラスチック(6.4%)、食料品(6.1%)、業務機械(6.1%)となっており、上位5産業で全体の5割以上を占めました。

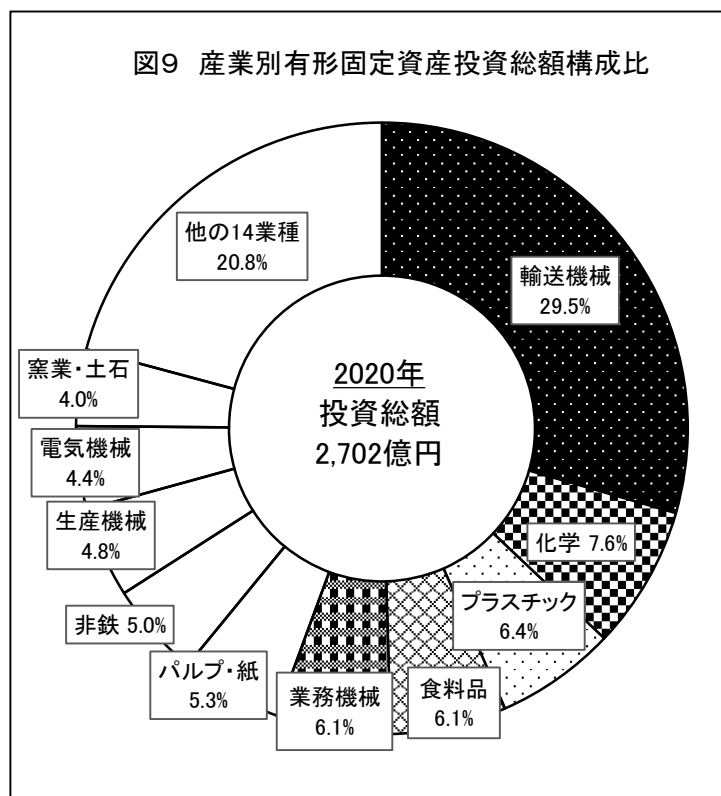


表 1 8 産業別有形固定資産投資総額

産業中分類	2020年		2019年		増減額(万円)	増減率(%)
	(万円)	構成比(%)	(万円)	構成比(%)		
県 計	27,015,267	100.0	37,085,437	100.0	▲ 10,070,170	▲ 27.2
09 食 料 品	1,653,632	6.1	2,134,440	5.8	▲ 480,808	▲ 22.5
10 飲 料・たばこ	293,561	1.1	525,881	1.4	▲ 232,320	▲ 44.2
11 織 維	176,655	0.7	98,012	0.3	78,643	80.2
12 木 材	111,511	0.4	140,183	0.4	▲ 28,672	▲ 20.5
13 家 具	85,480	0.3	X	X	X	X
14 パルプ・紙	1,444,793	5.3	1,070,169	2.9	374,624	35.0
15 印 刷	88,537	0.3	311,959	0.8	▲ 223,422	▲ 71.6
16 化 学	2,049,378	7.6	5,465,817	14.7	▲ 3,416,439	▲ 62.5
17 石 油・石 炭	12,867	0.0	X	X	X	X
18 プラスチック	1,720,196	6.4	2,455,265	6.6	▲ 735,069	▲ 29.9
19 ゴ ム	721,872	2.7	1,148,585	3.1	▲ 426,713	▲ 37.2
20 な め し 革	-	-	-	-	-	-
21 窯 業・土 石	1,089,857	4.0	1,123,053	3.0	▲ 33,196	▲ 3.0
22 鉄 鋼	678,505	2.5	940,246	2.5	▲ 261,741	▲ 27.8
23 非 鉄	1,352,874	5.0	3,331,587	9.0	▲ 1,978,713	▲ 59.4
24 金 属	926,708	3.4	1,511,104	4.1	▲ 584,396	▲ 38.7
25 は ん 用 機 械	997,810	3.7	1,072,671	2.9	▲ 74,861	▲ 7.0
26 生 産 機 械	1,294,846	4.8	1,898,076	5.1	▲ 603,230	▲ 31.8
27 業 務 機 械	1,637,934	6.1	1,932,517	5.2	▲ 294,583	▲ 15.2
28 電 子 部 品	836,536	3.1	1,350,610	3.6	▲ 514,074	▲ 38.1
29 電 気 機 械	1,182,570	4.4	2,511,932	6.8	▲ 1,329,362	▲ 52.9
30 情 報 機 械	521,420	1.9	673,564	1.8	▲ 152,144	▲ 22.6
31 輸 送 機 械	7,959,185	29.5	7,030,125	19.0	929,060	13.2
32 そ の 他	178,540	0.7	249,270	0.7	▲ 70,730	▲ 28.4

(2) 市町別

市町別に有形固定資産投資総額をみると、6市町で増加し、19市町で減少しました。大きく増加したのは上三川町（増減額97億円、増減率29.5%）で、大きく減少したのは大田原市（増減額▲399億円、増減率▲71.7%）でした。

表19 市町別有形固定資産投資総額

市町名	2020年		2019年		増減額(万円)	増減率(%)
	(万円)	構成比(%)	(万円)	構成比(%)		
県計	27,015,267	100.0	37,085,437	100.0	▲ 10,070,170	▲ 27.2
市計	20,066,075	74.3	30,337,828	81.8	▲ 10,271,753	▲ 33.9
宇都宮市	4,621,129	17.1	5,618,269	15.1	▲ 997,140	▲ 17.7
足利市	1,297,078	4.8	1,501,742	4.0	▲ 204,664	▲ 13.6
栃木市	2,288,521	8.5	2,737,870	7.4	▲ 449,349	▲ 16.4
佐野市	1,063,586	3.9	1,733,613	4.7	▲ 670,027	▲ 38.6
鹿沼市	832,890	3.1	1,978,531	5.3	▲ 1,145,641	▲ 57.9
日光市	415,571	1.5	788,085	2.1	▲ 372,514	▲ 47.3
小山市	3,304,174	12.2	3,301,859	8.9	2,315	0.1
真岡市	2,181,400	8.1	3,736,636	10.1	▲ 1,555,236	▲ 41.6
大田原市	1,569,464	5.8	5,554,667	15.0	▲ 3,985,203	▲ 71.7
矢板市	110,440	0.4	152,418	0.4	▲ 41,978	▲ 27.5
那須塩原市	977,698	3.6	1,734,974	4.7	▲ 757,276	▲ 43.6
さくら市	687,955	2.5	767,682	2.1	▲ 79,727	▲ 10.4
那須烏山市	167,705	0.6	180,619	0.5	▲ 12,914	▲ 7.1
下野市	548,464	2.0	550,863	1.5	▲ 2,399	▲ 0.4
町計	6,949,192	25.7	6,747,609	18.2	201,583	3.0
上三川町	4,275,680	15.8	3,300,814	8.9	974,866	29.5
益子町	30,156	0.1	26,616	0.1	3,540	13.3
茂木町	7,226	0.0	9,845	0.0	▲ 2,619	▲ 26.6
市貝町	489,468	1.8	525,958	1.4	▲ 36,490	▲ 6.9
芳賀町	511,820	1.9	469,458	1.3	42,362	9.0
壬生町	824,228	3.1	1,260,251	3.4	▲ 436,023	▲ 34.6
野木町	495,909	1.8	809,136	2.2	▲ 313,227	▲ 38.7
塩谷町	25,288	0.1	21,974	0.1	3,314	15.1
高根沢町	96,931	0.4	103,612	0.3	▲ 6,681	▲ 6.4
那須町	74,947	0.3	118,531	0.3	▲ 43,584	▲ 36.8
那珂川町	117,539	0.4	101,414	0.3	16,125	15.9

6 現金給与総額

現金給与総額は243億円減少し、9,243億円でした。

表20 現金給与総額の推移

調査年	現金給与総額 (億円)	指数	増減額(億円)	増減率(%)
2015年	9,164	100.0	556	6.5
2016年	9,163	100.0	▲ 2	0.0
2017年	9,423	102.8	260	2.8
2018年	9,548	104.2	125	1.3
2019年	9,487	103.5	▲ 61	▲ 0.6
2020年	9,243	100.9	243	▲ 2.6

指数：2015年=100

- 注1 2015年、2020年の数値は活動調査の数値、その他の調査年は工業統計調査の数値です。
 2 現金給与総額はそれぞれの調査年における1年間の数値です。
 3 2015年、2020年は個人経営を含まない集計結果であることから、前年と単純に比較できません。そのため、前年比は参考値です。
 4 増減額は万円単位で計算したものを四捨五入しています。

(1) 産業別

産業別に現金給与総額をみると、8産業で増加し16産業で減少しました。大きく増加したのは、ゴム（増減額108億円、増減率49.9%）、電子部品（増減額33億円、増減率10.2%）で、大きく減少したのは、輸送機械（増減額▲149億円、増減率▲8.8%）、プラスチック（増減額▲82億円、増減率▲9.5%）でした。

産業別構成比をみると、輸送機械が16.7%と最も構成比が高く、次いで生産機械(10.0%)、電気機械(8.5%)、プラスチック(8.4%)、食料品(7.9%)となっており、上位5産業で全体の5割以上を占めました。

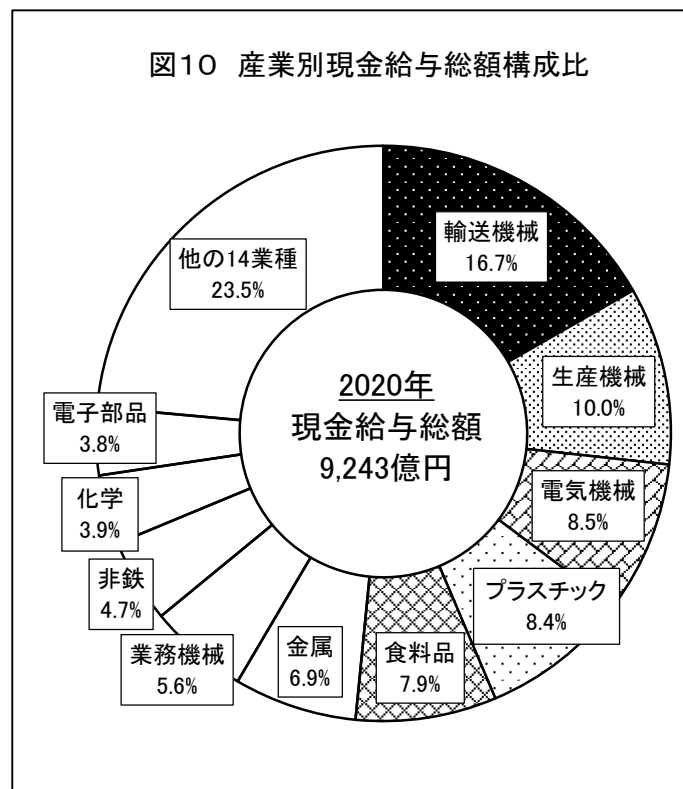


表 2 1 産業別現金給与総額

産業中分類	2020年		2019年		増減額(万円)	増減率(%)
	(万円)	構成比(%)	(万円)	構成比(%)		
県計	92,434,889	100.0	94,867,736	100.0	▲ 2,432,847	▲ 2.6
09 食料品	7,338,767	7.9	7,576,917	8.0	▲ 238,150	▲ 3.1
10 飲料・たばこ	988,444	1.1	1,036,293	1.1	▲ 47,849	▲ 4.6
11 織 維	978,006	1.1	1,035,348	1.1	▲ 57,342	▲ 5.5
12 木 材	1,037,970	1.1	1,133,226	1.2	▲ 95,256	▲ 8.4
13 家 具	815,252	0.9	768,895	0.8	46,357	6.0
14 パルプ・紙	2,651,691	2.9	2,855,816	3.0	▲ 204,125	▲ 7.1
15 印 刷	876,920	0.9	1,151,372	1.2	▲ 274,452	▲ 23.8
16 化 学	3,615,049	3.9	3,332,217	3.5	282,832	8.5
17 石油・石炭	151,871	0.2	212,230	0.2	▲ 60,359	▲ 28.4
18 プラスチック	7,753,133	8.4	8,570,789	9.0	▲ 817,656	▲ 9.5
19 ゴ ム	3,254,443	3.5	2,171,657	2.3	1,082,786	49.9
20 なめし革	40,973	0.0	47,914	0.1	▲ 6,941	▲ 14.5
21 窯業・土石	2,377,831	2.6	2,494,217	2.6	▲ 116,386	▲ 4.7
22 鉄 鋼	1,941,287	2.1	1,951,766	2.1	▲ 10,479	▲ 0.5
23 非 鉄	4,299,996	4.7	4,127,673	4.4	172,323	4.2
24 金 属	6,381,220	6.9	6,704,045	7.1	▲ 322,825	▲ 4.8
25 はん用機械	3,493,198	3.8	3,877,351	4.1	▲ 384,153	▲ 9.9
26 生産機械	9,233,323	10.0	9,595,603	10.1	▲ 362,280	▲ 3.8
27 業務機械	5,219,486	5.6	5,102,758	5.4	116,728	2.3
28 電子部品	3,520,553	3.8	3,193,851	3.4	326,702	10.2
29 電気機械	7,892,089	8.5	7,680,230	8.1	211,859	2.8
30 情報機械	1,953,926	2.1	1,949,982	2.1	3,944	0.2
31 輸送機械	15,463,889	16.7	16,954,797	17.9	▲ 1,490,908	▲ 8.8
32 そ の 他	1,155,572	1.3	1,342,789	1.4	▲ 187,217	▲ 13.9

(2) 従業者規模別

従業者規模別に現金給与総額をみると、大きく増加したのは30～99人規模（増減額78億円、増減率4.7%）で、大きく減少したのは300人以上規模（増減額▲111億円、増減率▲2.6%）でした。

表 2 2 規模別現金給与総額

規模(人)	2020年		2019年		増減額(万円)	増減率(%)
	(万円)	構成比(%)	(万円)	構成比(%)		
県計	92,434,889	100.0	94,867,736	100.0	▲ 2,432,847	▲ 2.6
4 ～ 9	2,585,992	2.8	2,406,404	2.5	179,588	7.5
10 ～ 19	4,246,289	4.6	4,588,311	4.8	▲ 342,022	▲ 7.5
20 ～ 29	4,154,869	4.5	5,106,536	5.4	▲ 951,667	▲ 18.6
30 ～ 99	17,595,646	19.0	16,813,006	17.7	782,640	4.7
100 ～ 199	13,173,536	14.3	13,611,494	14.3	▲ 437,958	▲ 3.2
200 ～ 299	9,213,613	10.0	9,765,887	10.3	▲ 552,274	▲ 5.7
300 以上	41,464,944	44.9	42,576,098	44.9	▲ 1,111,154	▲ 2.6

(3) 市町別

市町別に現金給与総額をみると、7市町で増加し、18市町で減少しました。大きく増加したのは佐野市（増減額83億円、増減率14.2%）で、大きく減少したのは栃木市（増減額▲71億円、増減率▲8.3%）、那須塩原市（増減額▲70億円、増減率▲15.1%）でした。

表2-3 市町別現金給与総額

市町名	2020年		2019年		増減額(万円)	増減率(%)
	(万円)	構成比(%)	(万円)	構成比(%)		
県計	92,434,889	100.0	94,867,736	100.0	▲ 2,432,847	▲ 2.6
市計	79,013,703	85.5	80,991,162	85.4	▲ 1,977,459	▲ 2.4
宇都宮市	16,761,288	18.1	16,663,897	17.6	97,391	0.6
足利市	5,885,833	6.4	6,226,186	6.6	▲ 340,353	▲ 5.5
栃木市	7,806,550	8.4	8,512,596	9.0	▲ 706,046	▲ 8.3
佐野市	6,659,324	7.2	5,833,681	6.1	825,643	14.2
鹿沼市	6,280,336	6.8	6,188,001	6.5	92,335	1.5
日光市	2,951,546	3.2	3,013,242	3.2	▲ 61,696	▲ 2.0
小山市	9,706,857	10.5	10,056,228	10.6	▲ 349,371	▲ 3.5
真岡市	6,368,348	6.9	6,655,837	7.0	▲ 287,489	▲ 4.3
大田原市	6,620,798	7.2	6,852,389	7.2	▲ 231,591	▲ 3.4
矢板市	707,020	0.8	767,872	0.8	▲ 60,852	▲ 7.9
那須塩原市	3,921,446	4.2	4,619,681	4.9	▲ 698,235	▲ 15.1
さくら市	2,204,595	2.4	2,274,615	2.4	▲ 70,020	▲ 3.1
那須烏山市	1,228,369	1.3	1,201,827	1.3	26,542	2.2
下野市	1,911,393	2.1	2,125,110	2.2	▲ 213,717	▲ 10.1
町計	13,421,186	14.5	13,876,574	14.6	▲ 455,388	▲ 3.3
上三川町	3,476,560	3.8	3,686,621	3.9	▲ 210,061	▲ 5.7
益子町	171,716	0.2	245,977	0.3	▲ 74,261	▲ 30.2
茂木町	137,726	0.1	144,065	0.2	▲ 6,339	▲ 4.4
市貝町	1,376,360	1.5	1,570,467	1.7	▲ 194,107	▲ 12.4
芳賀町	2,692,095	2.9	2,509,454	2.6	182,641	7.3
壬生町	1,536,740	1.7	1,657,352	1.7	▲ 120,612	▲ 7.3
野木町	1,622,853	1.8	1,584,606	1.7	38,247	2.4
塩谷町	385,811	0.4	415,261	0.4	▲ 29,450	▲ 7.1
高根沢町	782,969	0.8	819,404	0.9	▲ 36,435	▲ 4.4
那須町	590,948	0.6	544,784	0.6	46,164	8.5
那珂川町	647,408	0.7	698,583	0.7	▲ 51,175	▲ 7.3

7 在庫総額（従業者30人以上の事業所）

在庫総額は1,578億円減少し、8,331億円でした。

表2-4 在庫総額の推移

調査年	在庫総額(億円)	指数	増減額(億円)	増減率(%)
2015年	7,803	100.0	143	1.9
2016年	8,533	109.4	730	9.4
2017年	8,940	114.6	407	4.8
2018年	9,329	119.6	389	4.4
2019年	9,909	127.0	580	6.2
2020年	8,331	106.8	▲ 1,578	▲ 15.9

指数：2015年＝100

注1 2015年、2020年の数値は活動調査の数値、その他の調査年は工業統計調査の数値です。

2 在庫総額はそれぞれの調査年における年末の数値です。

3 2015年、2020年は個人経営を含まない集計結果であることから、前年と単純に比較できません。そのため、前年比は参考値です。

(1) 産業別

産業別に在庫総額をみると、3産業で増加し、19産業で減少しました。大きく増加したのは、その他（増減額52億円、増減率64.6%）、電子部品（増減額32億円、増減率10.9%）でした。大きく減少したのは、輸送機械（増減額▲436億円、増減率▲27.7%）、生産機械（増減額▲253億円、増減率▲28.0%）でした。

産業別構成比をみると、化学が13.8%と最も構成比が高く、次いで輸送機械（13.7%）、電気機械（11.8%）、生産機械（7.8%）、非鉄（7.3%）となっており、上位5産業で全体の5割以上を占めました。

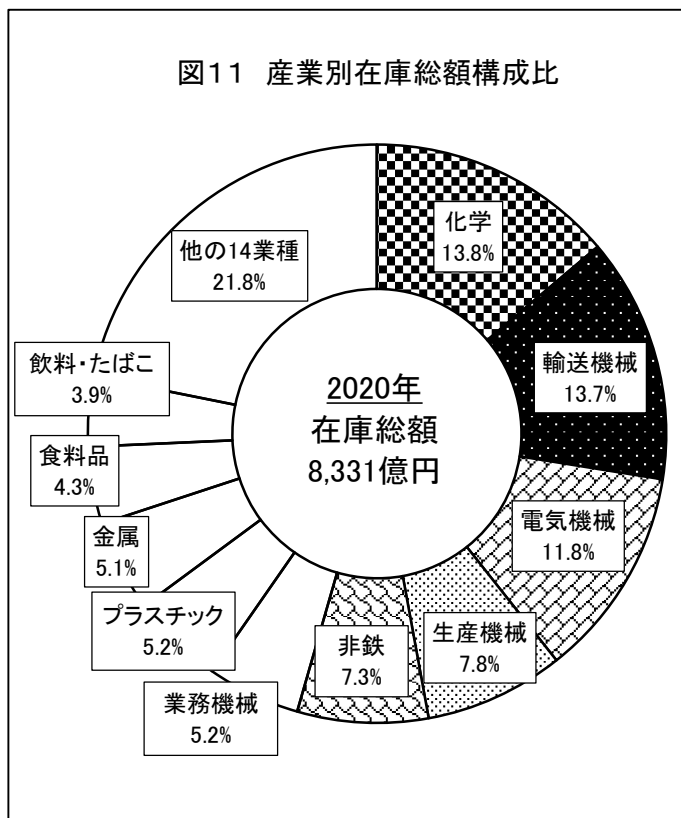


表 2 5 産業別在庫総額

産業中分類	2020年		2019年		増減額(万円)	増減率(%)
	(万円)	構成比(%)	(万円)	構成比(%)		
県 計	83,309,743	100.0	99,090,939	100.0	▲ 15,781,196	▲ 15.9
09 食 料 品	3,543,248	4.3	3,957,748	4.0	▲ 414,500	▲ 10.5
10 飲料・たばこ	3,287,647	3.9	3,461,351	3.5	▲ 173,704	▲ 5.0
11 織 維	459,199	0.6	538,954	0.5	▲ 79,755	▲ 14.8
12 木 材	755,507	0.9	985,055	1.0	▲ 229,548	▲ 23.3
13 家 具	264,871	0.3	285,975	0.3	▲ 21,104	▲ 7.4
14 パルプ・紙	1,594,071	1.9	2,049,206	2.1	▲ 455,135	▲ 22.2
15 印 刷	181,909	0.2	237,736	0.2	▲ 55,827	▲ 23.5
16 化 学	11,478,468	13.8	12,677,394	12.8	▲ 1,198,926	▲ 9.5
17 石油・石炭	X	X	X	X	X	X
18 プラスチック	4,339,536	5.2	5,727,366	5.8	▲ 1,387,830	▲ 24.2
19 ゴ ム	952,284	1.1	1,358,719	1.4	▲ 406,435	▲ 29.9
20 なめし革	X	X	X	X	X	X
21 窯業・土石	1,088,444	1.3	1,146,598	1.2	▲ 58,154	▲ 5.1
22 鉄 鋼	2,463,003	3.0	2,391,590	2.4	71,413	3.0
23 非 鉄	6,107,837	7.3	7,246,963	7.3	▲ 1,139,126	▲ 15.7
24 金 属	4,260,905	5.1	5,063,166	5.1	▲ 802,261	▲ 15.8
25 はん用機械	2,972,672	3.6	2,977,742	3.0	▲ 5,070	▲ 0.2
26 生産機械	6,518,383	7.8	9,052,459	9.1	▲ 2,534,076	▲ 28.0
27 業務機械	4,346,375	5.2	6,147,636	6.2	▲ 1,801,261	▲ 29.3
28 電子部品	3,196,616	3.8	2,881,379	2.9	315,237	10.9
29 電気機械	9,867,754	11.8	11,319,125	11.4	▲ 1,451,371	▲ 12.8
30 情報機械	2,845,524	3.4	2,960,364	3.0	▲ 114,840	▲ 3.9
31 輸送機械	11,383,989	13.7	15,748,392	15.9	▲ 4,364,403	▲ 27.7
32 そ の 他	1,330,830	1.6	808,328	0.8	522,502	64.6

8 事業所敷地面積（従業者30人以上の事業所）

事業所敷地面積は84万㎡減少し、4,477万㎡でした。

表26 事業所敷地面積の推移

調査年	事業所敷地(万㎡)	指数	増減面積(万㎡)	増減率(%)
2016年	4,256	100.0	111	2.7
2017年	4,562	107.2	306	7.2
2018年	4,596	108.0	34	0.7
2019年	4,527	106.4	▲69	▲1.5
2020年	4,561	107.2	34	0.7
2021年	4,477	105.2	▲84	▲1.8

指数：2016年＝100

注1 2016年、2021年の数値は活動調査の数値、その他の調査年は工業統計調査の数値です。

2 事業所敷地面積は調査年の6月1日現在の数値です。

3 増減率は㎡単位で計算しています。

4 2016年、2021年は個人経営を含まない集計結果であることから、前年と単純に比較できません。そのため、前年比は参考値です。

(1) 産業別

産業別に事業所敷地面積をみると、11産業で増加し、11産業で減少しました。大きく増加したのは、その他（増減面積29万㎡、増減率106.7%）、非鉄（増減面積13万㎡、増減率5.0%）で、大きく減少したのは、生産機械（増減面積▲51万㎡、増減率▲20.5%）、プラスチック（増減面積▲33万㎡、増減率▲7.8%）でした。

産業別構成比をみると、輸送機械が19.4%と最も構成比が高く、次いでプラスチック（8.7%）、窯業・土石（8.4%）、電気機械（8.2%）、金属（7.1%）となっており、上位5産業で全体の5割以上を占めました。

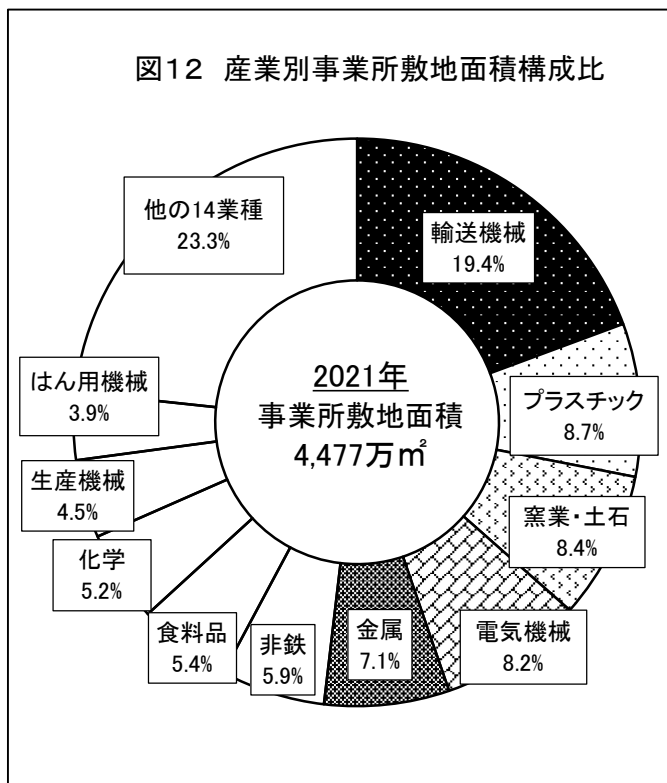


表 2 7 産業別事業所敷地面積

産業中分類	2021年		2020年		増減面積(m ²)	増減率(%)
	(m ²)	構成比(%)	(m ²)	構成比(%)		
県 計	44,768,378	100.0	45,608,280	100.0	▲ 839,902	▲ 1.8
09 食 料 品	2,417,061	5.4	2,611,840	5.7	▲ 194,779	▲ 7.5
10 飲料・たばこ	1,392,723	3.1	1,380,860	3.0	11,863	0.9
11 織 維	424,750	0.9	442,912	1.0	▲ 18,162	▲ 4.1
12 木 材	695,968	1.6	724,545	1.6	▲ 28,577	▲ 3.9
13 家 具	276,542	0.6	244,416	0.5	32,126	13.1
14 パルプ・紙	1,197,387	2.7	1,329,362	2.9	▲ 131,975	▲ 9.9
15 印 刷	187,672	0.4	245,179	0.5	▲ 57,507	▲ 23.5
16 化 学	2,327,277	5.2	2,316,099	5.1	11,178	0.5
17 石油・石炭	X	X	X	X	X	X
18 プラスチック	3,909,149	8.7	4,237,716	9.3	▲ 328,567	▲ 7.8
19 ゴ ム	1,291,893	2.9	1,270,411	2.8	21,482	1.7
20 なめし革	X	X	X	X	X	X
21 窯業・土石	3,779,956	8.4	3,771,364	8.3	8,592	0.2
22 鉄 鋼	1,533,991	3.4	1,468,383	3.2	65,608	4.5
23 非 鉄	2,657,737	5.9	2,531,348	5.6	126,389	5.0
24 金 属	3,174,089	7.1	3,222,004	7.1	▲ 47,915	▲ 1.5
25 はん用機械	1,725,953	3.9	1,676,324	3.7	49,629	3.0
26 生産機械	1,993,781	4.5	2,506,777	5.5	▲ 512,996	▲ 20.5
27 業務機械	1,290,256	2.9	1,205,717	2.6	84,539	7.0
28 電子部品	1,054,706	2.4	1,023,931	2.2	30,775	3.0
29 電気機械	3,686,506	8.2	3,791,397	8.3	▲ 104,891	▲ 2.8
30 情報機械	423,872	0.9	478,300	1.0	▲ 54,428	▲ 11.4
31 輸送機械	8,666,156	19.4	8,767,537	19.2	▲ 101,381	▲ 1.2
32 そ の 他	564,962	1.3	273,387	0.6	291,575	106.7

(2) 市町別

市町別に事業所敷地面積をみると、10市町が増加し、15市町で減少しました。大きく増加したのは佐野市（増減面積19万㎡、増減率4.4%）、鹿沼市（増減面積17万㎡、増減率6.2%）でした。大きく減少したのは芳賀町（増減面積▲35万㎡、増減率▲44.8%）、栃木市（増減面積▲26万㎡、増減率▲4.4%）、那須塩原市（増減面積▲25万㎡、増減率▲11.4%）でした。

表28 事業所敷地面積

市町名	2021年		2020年		増減面積(㎡)	増減率(%)
	(㎡)	構成比(%)	(㎡)	構成比(%)		
県計	44,768,378	100.0	45,608,280	100.0	▲ 839,902	▲ 1.8
市計	37,880,434	84.6	38,083,754	83.5	▲ 203,320	▲ 0.5
宇都宮市	5,560,780	12.4	5,525,379	12.1	35,401	0.6
足利市	2,146,133	4.8	2,175,474	4.8	▲ 29,341	▲ 1.3
栃木市	5,632,338	12.6	5,890,221	12.9	▲ 257,883	▲ 4.4
佐野市	4,441,951	9.9	4,254,061	9.3	187,890	4.4
鹿沼市	2,939,656	6.6	2,768,739	6.1	170,917	6.2
日光市	1,774,163	4.0	1,660,721	3.6	113,442	6.8
小山市	3,836,851	8.6	3,803,639	8.3	33,212	0.9
真岡市	3,751,742	8.4	3,758,280	8.2	▲ 6,538	▲ 0.2
大田原市	3,008,036	6.7	3,107,570	6.8	▲ 99,534	▲ 3.2
矢板市	317,191	0.7	339,512	0.7	▲ 22,321	▲ 6.6
那須塩原市	1,935,370	4.3	2,185,429	4.8	▲ 250,059	▲ 11.4
さくら市	1,083,766	2.4	1,091,854	2.4	▲ 8,088	▲ 0.7
那須烏山市	516,429	1.2	514,954	1.1	1,475	0.3
下野市	936,028	2.1	1,007,921	2.2	▲ 71,893	▲ 7.1
町計	6,887,944	15.4	7,524,526	16.5	▲ 636,582	▲ 8.5
上三川町	3,337,478	7.5	3,321,806	7.3	15,672	0.5
益子町	51,092	0.1	75,069	0.2	▲ 23,977	▲ 31.9
茂木町	51,708	0.1	54,179	0.1	▲ 2,471	▲ 4.6
市貝町	339,264	0.8	396,932	0.9	▲ 57,668	▲ 14.5
芳賀町	433,243	1.0	784,560	1.7	▲ 351,317	▲ 44.8
壬生町	705,379	1.6	714,329	1.6	▲ 8,950	▲ 1.3
野木町	904,006	2.0	903,690	2.0	316	0.0
塩谷町	266,196	0.6	261,622	0.6	4,574	1.7
高根沢町	235,443	0.5	226,309	0.5	9,134	4.0
那須町	326,221	0.7	392,262	0.9	▲ 66,041	▲ 16.8
那珂川町	237,914	0.5	393,768	0.9	▲ 155,854	▲ 39.6

9 工業用水量（従業者30人以上の事業所）

1日当たりの工業用水量は60,170^m増加し、463,602^mでした。

表29 工業用水量の推移

調査年	用水量(^m)	指数	増減量(^m)	増減率(%)	(参考) 回収水を含む 工業用水量(^m)
2015年	404,826	100.0	11,520	2.9	1,133,520
2016年	399,807	98.8	▲ 5,019	▲ 1.2	—
2017年	402,220	99.4	2,413	0.6	—
2018年	402,070	99.3	▲ 150	0.0	—
2019年	403,432	99.7	1,362	0.3	—
2020年	463,602	114.5	60,170	14.9	791,830

指数：2015年＝100

注1 2015年、2020年の数値は活動調査の数値、その他の調査年は工業統計調査の数値です。

2 工業用水量は、事業所が使用した工業用水の1日当たりの水量です。

3 回収水は工業統計調査では調査しておらず、活動調査でのみ調査しています。

4 2015年、2020年は個人経営を含まない集計結果であることから、前年と単純に比較できません。そのため、前年比は参考値です。

(1) 産業別

産業別に工業用水量をみると、11産業が増加し、11産業で減少しました。大きく増加したのは、食料品（増減量68,185^m、増減率123.3%）で、大きく減少したのは、パルプ・紙（増減量▲8,208^m、増減率▲12.9%）でした。

産業別構成比をみると、食料品が26.6%と最も構成比が高く、次いで非鉄（18.2%）、パルプ・紙（11.9%）となっており、上位3産業で全体の5割以上を占めました。

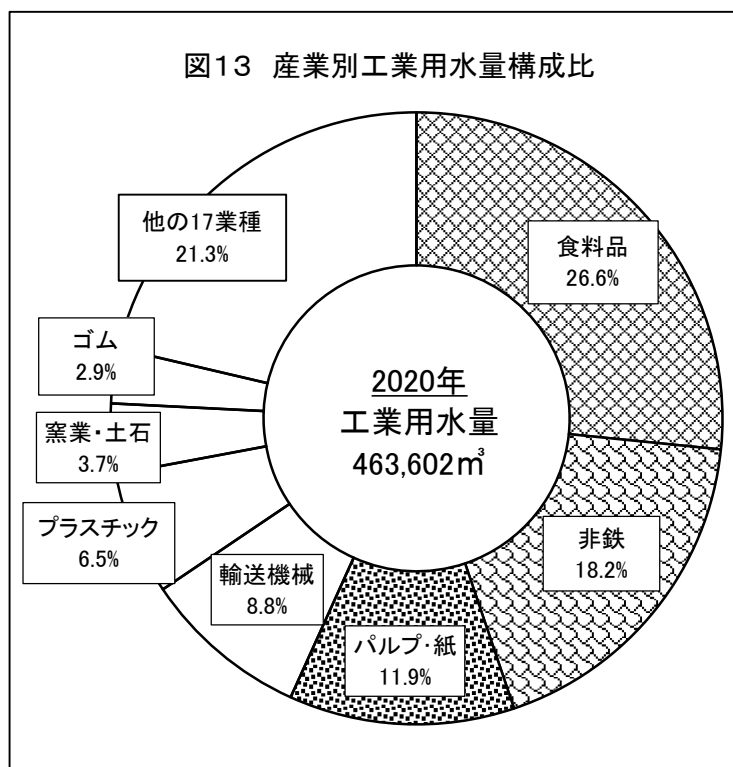


表30 産業別工業用水量

産業中分類	2020年		2019年		増減量(m ³)	増減率(%)
	(m ³)	構成比(%)	(m ³)	構成比(%)		
県計	463,602	100.0	403,432	100.0	60,170	14.9
09 食料品	123,479	26.6	55,294	13.7	68,185	123.3
10 飲料・たばこ	12,657	2.7	14,348	3.6	▲ 1,691	▲ 11.8
11 織 維	2,953	0.6	2,916	0.7	37	1.3
12 木 材	324	0.1	306	0.1	18	5.9
13 家 具	552	0.1	531	0.1	21	4.0
14 パルプ・紙	55,240	11.9	63,448	15.7	▲ 8,208	▲ 12.9
15 印 刷	627	0.1	703	0.2	▲ 76	▲ 10.8
16 化 学	10,770	2.3	11,827	2.9	▲ 1,057	▲ 8.9
17 石油・石炭	X	X	X	X	X	X
18 プラスチック	30,280	6.5	31,994	7.9	▲ 1,714	▲ 5.4
19 ゴ ム	13,462	2.9	17,605	4.4	▲ 4,143	▲ 23.5
20 なめし革	X	X	X	X	X	X
21 窯業・土石	17,360	3.7	18,456	4.6	▲ 1,096	▲ 5.9
22 鉄 鋼	12,534	2.7	12,928	3.2	▲ 394	▲ 3.0
23 非 鉄	84,340	18.2	83,441	20.7	899	1.1
24 金 属	12,487	2.7	10,581	2.6	1,906	18.0
25 はん用機械	3,713	0.8	3,261	0.8	452	13.9
26 生産機械	4,953	1.1	7,587	1.9	▲ 2,634	▲ 34.7
27 業務機械	10,971	2.4	3,836	1.0	7,135	186.0
28 電子部品	5,277	1.1	7,454	1.8	▲ 2,177	▲ 29.2
29 電気機械	13,003	2.8	7,192	1.8	5,811	80.8
30 情報機械	5,322	1.1	5,078	1.3	244	4.8
31 輸送機械	40,850	8.8	42,268	10.5	▲ 1,418	▲ 3.4
32 そ の 他	1,697	0.4	1,576	0.4	121	7.7

(2) 水源別

水源別使用量をみると、すべての水源で使用量が増加しました。

表31 水源別工業用水量

区分	2020年		2019年		増減量(m ³)	増減率(%)
	(m ³)	構成比(%)	(m ³)	構成比(%)		
水源別使用量	463,602	100.0	403,432	100.0	60,170	14.9
公共水道	82,677	17.8	67,793	16.8	14,884	22.0
井戸水	289,425	62.4	246,811	61.2	42,614	17.3
その他の淡水	91,500	19.7	88,828	22.0	2,672	3.0

(3) 市町別

市町別に工業用水量をみると、11市町が増加し、14市町で減少しました。大きく増加したのは小山市（増減量64,201m³、増減率137.8%）で、大きく減少したのは宇都宮市（増減量▲5,312m³、増減率▲8.1%）でした。

表3-2 市町別工業用水量

	2020年		2019年		増減量(m ³)	増減率(%)
	(m ³)	構成比(%)	(m ³)	構成比(%)		
県計	463,602	100.0	403,432	100.0	60,170	14.9
市計	428,521	92.4	366,777	90.9	61,744	16.8
宇都宮市	60,327	13.0	65,639	16.3	▲ 5,312	▲ 8.1
足利市	44,004	9.5	43,705	10.8	299	0.7
栃木市	20,137	4.3	24,401	6.0	▲ 4,264	▲ 17.5
佐野市	17,877	3.9	19,608	4.9	▲ 1,731	▲ 8.8
鹿沼市	11,690	2.5	10,045	2.5	1,645	16.4
日光市	68,345	14.7	66,734	16.5	1,611	2.4
小山市	110,804	23.9	46,603	11.6	64,201	137.8
真岡市	39,225	8.5	40,124	9.9	▲ 899	▲ 2.2
大田原市	13,952	3.0	10,461	2.6	3,491	33.4
矢板市	603	0.1	949	0.2	▲ 346	▲ 36.5
那須塩原市	22,869	4.9	20,643	5.1	2,226	10.8
さくら市	7,403	1.6	5,960	1.5	1,443	24.2
那須烏山市	1,570	0.3	551	0.1	1,019	184.9
下野市	9,715	2.1	11,354	2.8	▲ 1,639	▲ 14.4
町計	35,081	7.6	36,655	9.1	▲ 1,574	▲ 4.3
上三川町	19,509	4.2	20,318	5.0	▲ 809	▲ 4.0
益子町	115	0.0	175	0.0	▲ 60	▲ 34.3
茂木町	18	0.0	157	0.0	▲ 139	▲ 88.5
市貝町	2,120	0.5	2,069	0.5	51	2.5
芳賀町	3,599	0.8	4,007	1.0	▲ 408	▲ 10.2
壬生町	4,018	0.9	3,782	0.9	236	6.2
野木町	2,205	0.5	2,105	0.5	100	4.8
塩谷町	756	0.2	879	0.2	▲ 123	▲ 14.0
高根沢町	344	0.1	361	0.1	▲ 17	▲ 4.7
那須町	272	0.1	315	0.1	▲ 43	▲ 13.7
那珂川町	2,125	0.5	2,487	0.6	▲ 362	▲ 14.6